

平成28年度

教育に関する事務の管理及び執行の
状況の点検及び評価報告書

平成29年8月10日

小千谷市教育委員会

【目 次】

I 教育委員会の会議の開催及び審議状況

1	教育委員会 第4回定例会	(平成28年 4月13日開催)	……	1
2	教育委員会 第5回定例会	(平成28年 5月20日開催)	……	1
3	教育委員会 第6回定例会	(平成28年 6月17日開催)	……	2
4	教育委員会 第7回定例会	(平成28年 7月15日開催)	……	2
5	教育委員会 第1回臨時会	(平成28年 8月12日開催)	……	3
6	教育委員会 第8回定例会	(平成28年 8月29日開催)	……	3
7	教育委員会 第9回定例会	(平成28年 9月28日開催)	……	4
8	教育委員会 第10回定例会	(平成28年10月18日開催)	……	4
9	教育委員会 第11回定例会	(平成28年11月25日開催)	……	4
10	教育委員会 第12回定例会	(平成28年12月16日開催)	……	5
11	教育委員会 第1回定例会	(平成29年 1月18日開催)	……	5
12	教育委員会 第1回臨時会	(平成29年 2月 6日開催)	……	6
13	教育委員会 第2回定例会	(平成29年 2月24日開催)	……	6
14	教育委員会 第3回定例会	(平成29年 3月28日開催)	……	7

II 教育委員会における事務の点検及び評価

第2 基本目標

基本目標1 人を育み文化の香るまちづくり (教育、文化、スポーツ)

1 学校教育の充実

(1) 幼児教育の充実

ア	家庭、地域における幼児教育の充実	……	8
イ	子ども読書活動の推進	……	8
ウ	教育相談の充実	……	9

(2) 小・中学校教育の充実

ア	学校の創意を活かす教育の推進	……	9
イ	学ぶ意欲を高める学習指導の推進	……	10
ウ	ふるさと学習・キャリア教育の推進	……	10
エ	震災体験を活かした防災教育の推進	……	11
オ	読書活動の推進	……	11
カ	英語教育・国際理解教育の充実	……	11
キ	日本語指導等を必要とする児童・生徒への対応	……	12

ク	いじめ・不登校対策、人権感覚を育む教育の推進	12
ケ	非核平和教育の推進	12
コ	食育の推進	13
サ	学校給食の運営	13
(3)	特別支援教育の充実	
ア	就学相談体制の充実	14
イ	通級指導教室の拡充	14
ウ	総合支援学校の運営支援	14
エ	特別支援教育の充実	14
オ	生徒への就労支援	15
(4)	教育環境の整備	
ア	学校施設の整備・充実	15
イ	学校給食施設の整備・充実	16
ウ	情報化の推進	17
(5)	育英事業の推進	
ア	育英事業の支援	17
2	生涯学習の推進	
(1)	生涯学習事業の推進	
ア	学習機会の充実	18
イ	グループ活動の支援	18
ウ	指導体制の充実	19
エ	公民館活動の充実	19
オ	図書館サービスの充実	20
カ	生涯学習施設の整備	20
(2)	青少年の健全育成	
ア	相談業務の充実	21
イ	育成指導体制の充実	21
ウ	家庭教育の支援	21
エ	地域活動などへの参加推進	22
オ	地域ボランティアの活動支援	22
カ	子ども・若者育成への支援	22
キ	勤労青少年の活動支援	23
3	文化の振興	
(1)	文化・芸術の振興	
ア	文化団体などの育成支援	23
イ	芸術鑑賞の機会の充実	24
(2)	文化財等の保存と活用	
ア	文化財の調査、保存	24
イ	文化施設(郷土資料館等)の整備	24

ウ	承継者の育成	24
エ	郷土の偉人の顕彰	25
4	スポーツの振興	
(1)	地域スポーツの振興	
ア	生涯スポーツの推進	25
イ	競技スポーツの推進	26
ウ	スポーツ活動の普及推進	26
エ	指導者養成の推進	26
オ	健康・体力づくりの推進	27
(2)	体育施設の整備	
ア	体育施設の整備・充実	27
イ	白山運動公園の再整備計画	28
ウ	屋根付き屋外運動施設建設の整備検討	28
第3	計画推進のために	
3	人口減少対策	
ア	少子化対策の推進	28
Ⅲ	学識経験者からの意見等	30

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第26条の規定に基づき、小千谷市教育委員会の平成28年度における事務の管理及び執行の状況について、学識経験者から意見をいただき、次のとおり点検及び評価したので報告します。

【学識経験者】

- ・ 伊 藤 本 恵（新潟県立小千谷高等学校長）
- ・ 藤 井 和 夫（小千谷市社会教育委員会委員長）
- ・ 吉 原 正 幸（小千谷市体育協会会長）

I 教育委員会の会議の開催及び審議状況

平成28年度に教育委員会定例会を12回、臨時会を2回開催し、32件の議案を審議した。また、会議録承認14件、陳情1件、協議報告事項は83件であった。審議の結果は、以下のとおりである。

1 教育委員会第4回定例会

- ・ 日 時 平成28年4月13日(水) 午後4時00分～午後4時21分
- ・ 場 所 市役所 大会議室
- ・ 会議録承認 平成28年第3回定例会
- ・ 議 事 (2件)

議案第 7号	教育委員会の議席の決定について	原案可決
議案第 8号 (非公開)	臨時代理について（附属機関の委員の人事について）	原案承認

- ・ 協議報告事項（6件）
 - ・ 月例事務報告兼教育委員会・教育長の予定について
 - ・ 教育長職務代理者の指名について
 - ・ 次回委員会開催日程について
 - ・ 教職員の人事異動について
 - ・ 新学期に入っの児童生徒の状況について
 - ・ 学校訪問について

2 教育委員会第5回定例会

- ・ 日 時 平成28年5月20日(金) 午後3時57分～午後4時48分
- ・ 場 所 総合体育館 体育団体室
- ・ 会議録承認 平成28年第4回定例会
- ・ 議 事 (1件)

議案第 9号 (非公開)	臨時代理について(附属機関の委員の人事について)	原案承認
-----------------	--------------------------	------

- ・ 協議報告事項(6件)
 - ・ 月例事務報告兼教育委員会・教育長の予定について
 - ・ 次回委員会開催日程について
 - ・ 平成28年度小千谷市一般会計(教育委員会所管)補正予算案について
 - ・ 平成28年度教育委員・管理指導主事学校訪問について
 - ・ 小千谷市「ふるさと夢づくり」事業について
 - ・ 生徒の事故報告について

3 教育委員会第6回定例会

- ・ 日 時 平成28年6月17日(金) 午後2時02分～午後3時03分
- ・ 場 所 市役所 403会議室
- ・ 会議録承認 平成28年第5回定例会
- ・ 議 事 (3件)

議案第10号	臨時代理について(議会の議決を経るべき事件の議案についての意見の申し出について(平成28年度小千谷市一般会計(教育委員会所管)補正予算(第1号)について))	原案承認
議案第11号	特別支援学校及び特別支援学級用の教科用図書の採択について	原案可決
議案第12号 (非公開)	臨時代理について(附属機関の委員の人事について)	原案承認

- ・ 協議報告事項(5件)
 - ・ 月例事務報告兼教育委員会・教育長の予定について
 - ・ 次回委員会開催日程について
 - ・ 市議会第2回定例会一般質問について
 - ・ 学校訪問の様子について
 - ・ 児童生徒の事故報告について

4 教育委員会第7回定例会

- ・ 日 時 平成28年7月15日(金)午前10時56分～午前11時43分
- ・ 場 所 市役所 403会議室
- ・ 会議録承認 平成28年第6回定例会
- ・ 議 事 (2件)

議案第13号	小千谷市民の家管理運営に関する規則の一部を改正する規則について	原案可決
議案第14号 (非公開)	臨時代理について(付属機関の委員の人事について)	原案承認

- ・ 協議報告事項(6件)
 - ・ 月例事務報告兼教育委員会・教育長の予定について
 - ・ 次回委員会開催日程について
 - ・ スクールバスの事故について
 - ・ 学校訪問の様子について
 - ・ 平成28年度全国学力・学習状況調査の結果の公表について
 - ・ 中学校中越大会の報告について

5 教育委員会第1回臨時会

- ・ 日 時 平成28年8月12日(金) 午後1時30分～午後1時47分
- ・ 場 所 市役所 403会議室
- ・ 協議報告事項(1件)
 - ・ 魚沼地域視聴覚教育協議会の解散について

6 教育委員会第8回定例会

- ・ 日 時 平成28年8月29日(月) 午後3時57分～午後5時00分
- ・ 場 所 市役所 403会議
- ・ 会議録承認 平成28年第7回定例会及び第1回臨時会
- ・ 議 事 (3件)

議案第15号	臨時代理について(議会の議決を経るべき事件の議案についての意見の申し出について(魚沼地域視聴覚教育協議会規約の変更について))	原案承認
議案第16号	臨時代理について(議会の議決を経るべき事件の議案についての意見の申し出について(魚沼地域視聴覚教育協議会の廃止について))	原案承認
議案第17号	臨時代理について(議会の議決を経るべき事件の議案についての意見の申し出について(平成28年度小千谷市一般会計(教育委員会所管)補正予算(第2号)について))	原案承認

- ・ 協議報告事項(11件)
 - ・ 月例事務報告兼教育委員会・教育長の予定について
 - ・ 次回委員会開催日程について
 - ・ 教育委員の再任について
 - ・ 平成28年度全国学力・学習状況調査の結果について
 - ・ 平成28年度いじめ・不登校の状況について
 - ・ 教育委員会先進地行政視察計画について

- ・全国市町村教育委員会連合会の理事選出について
- ・国登録有形文化財について
- ・新潟県少年の主張大会「わたしの主張」長岡地域地区大会の結果について
- ・児童生徒の各種大会出場結果について
- ・夏休みの児童生徒の状況等について

7 教育委員会第9回定例会

- ・ 日 時 平成28年9月28日(水) 午後3時55分～午後4時45分
- ・ 場 所 総合体育館 体育団体室
- ・ 会議録承認 平成28年第8回定例会
- ・ 陳 情 (1件)

陳情第 1号	小千谷市教育の振興に関する要望書	原案可決
--------	------------------	------

- ・ 協議報告事項 (6件)
 - ・ 月例事務報告兼教育委員会・教育長の予定について
 - ・ 次回委員会開催日程について
 - ・ 平成28年度わたしの主張大会の結果について
 - ・ 市議会第3回定例会における一般質問について
 - ・ 「中越大震災の日」に係る取組について
 - ・ 教育委員会先進地行政視察について

8 教育委員会第10回定例会

- ・ 日 時 平成28年10月18日(火) 午後2時55分～午後3時20分
- ・ 場 所 市役所 403会議室
- ・ 会議録承認 平成28年第9回定例会
- ・ 協議報告事項 (7件)

- ・ 月例事務報告兼教育委員会・教育長の予定について
- ・ 次回委員会開催日程について
- ・ 中越地区駅伝大会結果について
- ・ 市PTA連合会研究大会について
- ・ 新潟県小学校長会研究会中越大会について
- ・ 児童生徒の事故報告について
- ・ 千葉県山武市議会行政視察について

9 教育委員会第11回定例会

- ・ 日 時 平成28年11月25日(金) 午後4時19分～午後5時00分
- ・ 場 所 総合体育館 体育団体室
- ・ 会議録承認 平成28年第10回定例会

- ・ 協議報告事項（7件）
 - ・ 月例事務報告兼教育委員会・教育長の予定について
 - ・ 次回委員会開催日程について
 - ・ 第26回新潟県中学校駅伝競走大会の結果及び今後の予定について
 - ・ 平成28年度小千谷市一般会計（教育委員会所管）について
 - ・ 生徒指導関係について
 - ・ 不適切な指導の事案について
 - ・ 教育委員会先進地行政視察について

1.0 教育委員会第12回定例会

- ・ 日 時 平成28年12月16日(金) 午後3時57分～午後4時46分
- ・ 場 所 市役所 402会議室
- ・ 会議録承認 平成28年第11回定例会
- ・ 議 事 (1件)

議案第18号	臨時代理について（議会の議決を経るべき事件の議案についての意見の申し出について（平成28年度小千谷市一般会計（教育委員会所管）補正予算（第3号）について）	原案承認
--------	---	------

- ・ 協議報告事項（8件）
 - ・ 月例事務報告兼教育委員会・教育長の予定について
 - ・ 次回委員会開催日程について
 - ・ 第4回市議会定例会における一般質問について
 - ・ おぢやしごと未来塾について
 - ・ 小千谷学生寮について
 - ・ 片貝スポーツセンター及び市民会館の使用について
 - ・ 体罰に関わる事案について
 - ・ 新潟県指導主事の調査及び訪問の内容について

1.1 教育委員会第1回定例会

- ・ 日 時 平成29年1月18日(水) 午後4時20分～午後4時47分
- ・ 場 所 市役所 403会議室
- ・ 会議録承認 平成28年第12回定例会
- ・ 協議報告事項（6件）
 - ・ 月例事務報告兼教育委員会・教育長の予定について
 - ・ 次回委員会開催日程について
 - ・ 平成28年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果について
 - ・ インフルエンザの発生状況について
 - ・ 中学校の卒業式について

- ・新潟県スキー大会の結果について

1.2 教育委員会第1回臨時会

- ・ 日 時 平成29年2月6日(月)
- ・ 方 法 書面表決（個別説明方式）
- ・ 議 事 （1件）

議案第 1号	小千谷市教育委員会委員の辞職の同意について	原案同意
--------	-----------------------	------

1.3 教育委員会第2回定例会

- ・ 日 時 平成29年2月24日(金) 午後3時57分～午後5時25分
- ・ 場 所 総合体育館 体育団体室
- ・ 会議録承認 平成29年第1回定例会及び第1回臨時会
- ・ 議 事 （6件）

議案第 2号	臨時代理について（議会の議決を経るべき事件の議案についての意見の申し出について（平成29年度小千谷市一般会計（教育委員会所管）当初予算について））	原案承認
議案第 3号	臨時代理について（議会の議決を経るべき事件の議案についての意見の申し出について（平成27年度小千谷市一般会計（教育委員会所管）補正予算（第4号）について））	原案承認
議案第 4号	臨時代理について（議会の議決を経るべき事件の議案についての意見の申し出について（小千谷市スポーツ広場条例の一部を改正する条例の制定について））	原案承認
議案第 5号	小千谷市スポーツ広場管理運営に関する規則の一部を改正する規則の制定について	原案可決
議案第 6号	小千谷市公民館分館運営規則の一部を改正する規則の制定について	原案可決
議案第 7号 (非公開)	平成29年度管理職教職員人事異動の内申について	原案承認

- ・ 協議報告事項（6件）
 - ・ 月例事務報告兼教育委員会・教育長の予定について
 - ・ 次回委員会開催日程について
 - ・ おぢやしごと未来塾アンケート結果について
 - ・ インフルエンザの状況と感染性胃腸炎について
 - ・ 平成28年度体罰調査に係る報告について
 - ・ いじめ対策専門委員会の開催について

1.4 教育委員会第3回定例会

- ・ 日 時 平成29年3月28日(火) 午後3時56分～午後5時03分
- ・ 場 所 市役所 403会議室
- ・ 会議録承認 平成29年第2回定例会
- ・ 議 事 (13件)

議案第 8号	小千谷市教育委員会組織規則の一部を改正する規則の制定について	原案可決
議案第 9号	小千谷市教育委員会文書取扱規程の一部を改正する規程の制定について	原案可決
議案第10号	小千谷市教育委員会公印規程の一部を改正する規程の制定について	原案可決
議案第11号	小千谷市教育委員会事務決裁規程の一部を改正する規程の制定について	原案可決
議案第12号	小千谷市教職員住宅管理規程の一部を改正する規程の制定について	原案可決
議案第13号	小千谷市就学援助事業実施要綱の一部を改正する要綱の制定について	原案可決
議案第14号	小千谷市公共施設予約システムの運用等に関する規則の一部を改正する規則の制定について	原案可決
議案第15号	小千谷市スポーツ推進審議会に関する条例施行規則の一部を改正する規則の制定について	原案可決
議案第16号	小千谷市国際交流、文化、スポーツ振興基金運営委員会規則の一部を改正する規則の制定について	原案可決
議案第17号	小千谷市社会教育委員会運営規則の一部を改正する規則の制定について	原案可決
議案第18号	小千谷市文化財調査審議会運営規則の一部を改正する規則の制定について	原案可決
議案第19号	小千谷市勤労青少年ホーム管理運営に関する規則の一部を改正する規則の制定について	原案可決
議案第20号 (非公開)	臨時代理について(教育委員会事務局、教育委員会の所感に属する学校その他の教育機関の職員の任免その他の人事を行うことについて)	原案承認

- ・ 協議報告事項 (8件)
 - ・ 月例事務報告兼教育委員会・教育長の予定について
 - ・ 次回委員会開催日程について
 - ・ 平成29年度小千谷市教職員の人事異動について
 - ・ 教育委員の交替について
 - ・ 市議会第1回定例会一般質問について
 - ・ 学校給食センターにおける調理・運搬業務の民間委託について

- ・卒業式の感想について
- ・平成28年度教育委員会総括について

II 教育委員会における事務の点検及び評価

第5次小千谷市総合計画に定める施策のうち、教育委員会が所管する施策について点検・評価を行った。

具体的には、前期基本計画に分野別に体系づけられた「施策の基本方針」について、平成28年度の取り組み状況を点検・評価したものであり、その結果は以下のとおりである。

なお、取組状況を補足するうえで、小千谷市が調製した別冊の平成28年度主要な施策の成果説明資料（兼事務報告）（以下「資料」という。）を参照することが適当なものは、資料の該当ページを表示した。

第2 基本目標

基本目標1 人を育み文化の香るまちづくり（教育、文化、スポーツ）

1 学校教育の充実

(1) 幼児教育の充実

ア 家庭、地域における幼児教育の充実

【平成28年度の取組み】

- 幼児期における家庭教育の普及・振興を図るための講演会や親子教室等を、幼稚園等を会場として実施した。

実施回数 18（幼稚園等）

参加者数 1,163人

【成果及び今後の取組み等】

- 家庭教育の普及・振興を図るため、幼児期における家庭教育の課題解決のため保護者に情報提供を行うとともに、幼稚園等と連携して幼児教育の充実を図る。
- 地域からの取り組みが重要であることから、公民館分館による事業実施を促すことが必要となる。
- ワンパークの子育て学級終了後の受講者による自主サークル化への誘導が必要となる。（親同士の相談、仲間づくり、主体的な問題解決）

イ 子ども読書活動の推進

【平成28年度の取組み】

○遠隔地の保育園等で大型絵本等による読み聞かせや絵本の貸出を行う「夏休み移動図書館」を実施した。

6ヶ所 参加人数延べ377人 貸出冊数727冊

○ボランティアグループと協力して、大型紙芝居やパネルシアター等を使って「こどもとしょかん春のつどい」及び「こどもとしょかんクリスマスつどい」を実施した。

参加人数計89人

○毎週木曜日に「もくようおはなし会」を実施した。

50回 参加人数延べ276人

※資料P180～181 「○図書館経費」参照

【成果及び今後の取組み等】

○「子ども読書活動推進計画」に基づき、書架の配置や案内表示等を工夫し、本を手に取りやすい空間作りを心がけ、親子が気軽に読み聞かせができるようなスペースの確保を検討していく。

○保育園等を通じて、本に親しむ機会を作るとともに保護者への啓発を推進していく。

ウ 教育相談の充実

【平成28年度の取組み】

○教育支援委員会、保育園等関係機関と連携し、就学に関する情報交換及び就学相談に対応した。

○就学相談体制及び就学相談マニュアルの整備を行った。

○教育相談員による定期的な教育相談を生徒中心に行った。

※資料P158 「○教育指導経費」参照

【成果及び今後の取組み等】

○各園を対象とした巡回相談の実施等により、各園と学校との連携と調整を図りながら、教育相談の充実を図る。

○児童生徒・学校・保護者との教育相談の充実を図る。

(2) 小・中学校教育の充実

ア 学校の創意を活かす教育の推進

【平成28年度の取組み】

○「おぢやっ子教育プラン」（28～30年度版）に基づき、校長のリーダーシップのもと、家庭・地域と共に学校の創意を生かした取組みを行った。

- 「おぢやっ子教育プラン」（28～30年度版）の内容を各学校に周知し、新教育プランの推進に取り組んだ。
- 県の学力向上推進システム活用事業の活用や全国学力・学習状況調査等の結果分析により、学力の実態や問題点・改善点を明確にし、学習指導改善に取り組んだ。
- 市教育研究会と連携した指導力向上研修と全小・中学校への市教委訪問における指導助言で、教職員の指導力向上を図った。

※資料 P 158～160 「○教育指導経費」参照

【成果及び今後の取組み等】

- 「おぢやっ子教育プラン」（28～30年度）の初年度にあたり、「目指す子どもの姿に迫る4視点」「たて糸とよこ糸がおりなす小千谷の人づくり（8観点）」等をグランドデザインに取り入れ、自校の教育活動と関わらせた学校が増えた。
- 教職員の指導力向上に対応するため、計画的に教職員研修と市教委訪問を実施した。

イ 学ぶ意欲を高める学習指導の推進

【平成28年度の取組み】

- 市教育研究会と連携した指導力向上研修と全小・中学校への市教委訪問における指導助言で、教職員の指導力向上を図った。

【成果及び今後の取組み等】

- 教職員の指導力向上に対応するため、計画的に教職員研修と市教委訪問を実施した。

ウ ふるさと学習・キャリア教育の推進

【平成28年度の取組み】

- 「おりなす教育推進事業」（28～30年度）を実施し、子どもたちが、小千谷の自然・歴史・人等と繰り返しかかわる（おりなす）教育を推進した。

※資料 P 159～160 「○教育指導経費」参照

【成果及び今後の取組み等】

- 学校裁量を生かした教育活動を展開し、地域に根ざした特色ある教育活動を推進した。
- 小学校社会科資料「変わりゆく小千谷」「小千谷市全図」「歴史に学ぶ

- 北越戦争と小千谷」を改訂した。
○各種の学習資料を計画的に見直す。

エ 震災体験を活かした防災教育の推進

【平成28年度の取組み】

- 「防災教育の推進」を「おぢやっ子教育プラン」に位置付け、年間を通して計画的に防災教育を推進した。

※資料P160 「○教育指導経費」参照

【成果及び今後の取組み等】

- 災害時に適切な行動ができるよう、訓練と指導の内容を工夫した。
○小千谷市が条例で定めた10月23日の「中越大震災の日」を中心に、各学校が防災教育を実施し、児童生徒の意識化の向上を図った。
○原子力災害時の避難について、各校の避難計画に位置付ける。
○「おぢや震災ミュージアム そなえ館」の活用を推進し、地域を巻き込んで安心・安全のための体制を整える。

オ 読書活動の推進

【平成28年度の取組み】

- 読書週間に合わせ、利用者の好きな本を記入した用紙で図書館を装飾する「図書館を飾っちゃおう」及び図書館業務を体験する「1日こども図書館員」を実施した。
○各学校の要望により出向き、大型紙芝居や読み聞かせを行う「学校おはなし会」を2小学校で延べ2回実施した。
○遠隔地へのミニ移動図書館の実施
1小学校 計6回 貸出延べ251人、835冊
○小中学校においては、「朝読書」などの全校一斉読書について取り組んでいる。

※資料P181～182 「○図書館経費」参照

【成果及び今後の取組み等】

- 「子ども読書活動推進計画」に基づき、読書教育、資料の活用等について図書館と連携を図っていく。

カ 英語教育・国際理解教育の充実

【平成28年度の取組み】

- ALT2名、日本人講師1名を配置し、国際理解教育、小学校の外

国語活動に対応した。

- 国際理解教育推進事業により、小中学生と長岡技術科学大学等の留学生との交流体験活動を実施した。

【成果及び今後の取組み等】

- グローバル化に対応した教育環境づくりを進めるため、教員の英語力・英語指導力向上を図る取組みを推進するとともに、引き続きALT等の講師の配置による指導体制の充実を図る。
- 近隣大学等の留学生を活用した交流により、国際理解教育を推進する。

キ 日本語指導等を必要とする児童・生徒への対応

【平成28年度の取組み】

- 日本語指導を必要とする児童生徒に対して、指導補助員を配置し、学習や生活面で支援した。

【成果及び今後の取組み等】

- 日本語指導等を必要とする児童生徒に対して、自立に向けた支援を継続的に行う。

ク いじめ・不登校対策、人権感覚を育む教育の推進

【平成28年度の取組み】

- 児童生徒の適応状況を定期的に把握し、市教育センター「なかよしルーム」、教育相談員、各学校等と連携を密にして対応した。
- 「市いじめ・不登校等対策協議会」を開催し、課題と対策について学校及び関係機関と協議した。
- 「市いじめ対策専門委員会」を2回開催し、いじめの状況の確認や事例について検討した。

※資料P158 「○教育指導経費」参照

※資料P161～162 「○適応指導教室経費」参照

【成果及び今後の取組み等】

- 児童生徒の個々の問題状況に対処するため、県サポートチームやスクールソーシャルワーカーを活用する。

ケ 非核平和教育の推進

【平成28年度の取組み】

- 市内3中学校で被爆体験伝承講話会を実施し、被爆体験者から直接話を聞く機会をもった。

【成果及び今後の取組み等】

- 被爆体験伝承講話会を通して、核のない平和な社会を築くことの大切さについて、実感をもって学ぶことができた。
- 社会科や国際理解教育、道徳教育等、様々な学習場面で、児童生徒に生命や平和の大切さを伝えていく。

コ 食育の推進

【平成28年度の取組み】

- 給食週間の実施や給食だよりの発行など、学校給食を通して、児童生徒及び保護者に対し食に関する正しい知識と望ましい食習慣について周知を図った。
- 市内全校での小千谷産コシヒカリを使用した米飯給食の実施や、地元農家等と協働して地場産野菜を使用することで、地産地消の観点から食育についての啓発を図るとともに、食を通じて地域の理解を深めた。
- 「10.23 中越大震災の日給食」として、震災時を想定し、備蓄できる食品を活用しながら、簡単な調理作業により提供できる献立による給食を市内統一で実施した。

※資料P184～185「○学校給食経費 ○学校給食センター経費」参照

【成果及び今後の取組み等】

- 食育の生きた教材となる学校給食の充実を図るため、一層の地場産物の活用を進める。
- 栄養教諭や学校栄養職員を中心に、児童生徒及び保護者に対して学校給食、授業、試食会等を通して食育を継続していく。
- 学校給食を通じた防災体験活動として「10.23 中越大震災の日給食」を継続し、併せて児童生徒の防災意識の向上を図る。

サ 学校給食の運営

【平成28年度の取組み】

- 調理員等の資質向上のため、研修会を実施した。
- 感染性胃腸炎等対応マニュアルの見直しを行った。

【成果及び今後の取組み等】

- 安心・安全な給食を提供するため、調理員等を対象とした研修会を継続して行う。
- 各種マニュアルを随時見直し、適正な衛生管理等に努める。
- 学校給食センターの調理・運搬業務を民間委託し、今後を見据えた効

率的な運営を図る。

(3) 特別支援教育の充実

ア 就学相談体制の充実

【平成28年度の取組み】

- 就学相談の手引として、「就学相談の進め方」を取りまとめ、就学相談体制の整備を図った。

【成果及び今後の取組み等】

- 就学相談について保護者と学校との調整を図ることで、就学前児童の円滑な就学を進めることができた。
- 保育園・認定こども園に就学相談に関わる相談窓口をつくり、園と小学校との連携を進めていく。

イ 通級指導教室の拡充

【平成28年度の取組み】

- 通級指導教室（言語障がい、発達障がい）を有効活用し、小・中学校の特別支援教育の支援を行った。

【成果及び今後の取組み等】

- 従来の就学相談・教育支援委員会の時期や進め方及び手続きを見直し、個々の児童生徒に応じた効果的な相談体制とした。

ウ 総合支援学校の運営支援

【平成28年度の取組み】

- 平成26年4月に開校した市立総合支援学校の円滑な運営を図った。
- 総合支援学校とのホットラインを整備し、各学校から直接総合支援学校に相談できる体制づくりを行った。

【成果及び今後の取組み等】

- 総合支援学校において、市内における特別支援教育のセンター的機能を担う取組みの充実を図る。

エ 特別支援教育の充実

【平成28年度の取組み】

- 平成26年4月に開校した市立総合支援学校の円滑な運営を図った。
- 小・中学校に、特別支援アシスタント21名、小学校に、学校支援員19名を配置した。
- 通級指導教室（言語障がい、発達障がい）を有効活用し、小・中学校

の特別支援教育の支援を行った。

- 地域における特別支援教育の更なる充実を目指し、総合支援学校に地域支援・特別支援教育推進部の設置を進めた。
- 総合支援学校のセンター的機能を活かし、相談支援ネットワークの構築を図った。

※資料 P 164 「○小学校教育振興経費」参照

※資料 P 167 「○中学校教育振興経費」参照

※資料 P 169 「○特別支援学校教育振興経費」参照

【成果及び今後の取組み等】

- 総合支援学校において、市内における特別支援教育のセンター的機能を担う取組の充実を図る。
- 従来の就学相談・教育支援委員会の時期や進め方を見直し、個々の児童生徒に応じた効果的な相談体制とした。
- 特別支援アシスタント、スクールアシスタントや学校支援員を有効に活用し、個のニーズに応じたよりきめ細かな支援に取り組んだ。
- 学校開放（参観）や教育相談を実施することにより、特別支援教育の現状や必要性を保護者や地域へ啓発する。

オ 生徒への就労支援

【平成 28 年度の取組み】

- ハローワーク主催の企業説明会への参加や市内企業、障がい者就労施設での現場実習に取り組んだ。

【成果及び今後の取組み等】

- 生徒の願いに沿った現場実習を継続的に行うことで、生徒の適性に応じた適切な就労につなげることができた。

(4) 教育環境の整備

ア 学校施設の整備・充実

【平成 28 年度の取組み】

- 小学校の校舎整備工事を実施した。

〈主な工事〉

- ・小千谷小学校 3 階特別支援学級可動式間仕切設置工事
- ・東小千谷小学校北校舎大規模改造工事
- ・和泉小学校グラウンド西側（防球ネット）改修工事
- ・東山小学校校舎外部エキスパンションジョイント改修工事
- ・片貝小学校東校舎配膳室出入口及びトイレ壁改修工事

○中学校の校舎整備工事を実施した。

〈主な工事〉

- ・東小千谷中学校渡り廊下改修工事
- ・千田中学校トイレ壁改修工事
- ・千田中学校給水ポンプ緊急取替工事
- ・千田中学校3階特別支援学級整備工事
- ・片貝中学校屋内運動場外壁改修工事

○総合支援学校の校舎整備工事を実施した。

〈主な工事〉

- ・校舎外壁改修工事
- ・2階女子便所洋式化工事

※資料P165～166 「○小学校施設整備事業」参照

※資料P168 「○中学校施設整備事業」参照

※資料P169 「○特別支援学校管理経費」参照

【成果及び今後の取組み等】

○学校施設の老朽化や教育環境の変化に対応した施設整備を計画的に実施する。

○今後の実施予定

- ・東小千谷小学校プール塗装改修工事
- ・千田小学校屋外水栓漏水対策工事
- ・吉谷小学校ほか4校管理員室・調理員休憩室エアコン設置工事
- ・千田小学校ほか1校火災報知設備受信機取替工事
- ・千田小学校校舎大規模改造工事实施設計業務

イ 学校給食施設の整備・充実

【平成28年度の取組み】

○片貝小学校にスチームコンベクションオーブンを設置した。

○千田小学校に消毒保管庫を設置した。

○学校給食センターの連続揚物機更新工事及びコンテナ回収室・洗い場巾木改修工事を実施した。

※資料P166 「○小学校施設整備事業」参照

※資料P184～185 「○学校給食経費 ○学校給食センター経費」参照

【成果及び今後の取組み等】

○今後も計画的に老朽化した施設設備の改善を図り、安心・安全な学校給食を推進していく。

ウ 情報化の推進

【平成28年度の取組み】

- コンピュータ操作に関する教職員研修会を実施した。
- ICTを活用した授業支援及びICT機器の操作支援等のため、引き続き情報教育業務委託を実施した。
- コンピュータ機器の整備及びデジタル教材の充実を図った。

- ※資料P162～163 「○教育センター経費」参照
- ※資料P165 「○小学校教育振興経費」参照
- ※資料P166 「○中学校管理経費」参照
- ※資料P168 「○中学校教育振興経費」参照

【成果及び今後の取組み等】

- コンピュータ研修のニーズを把握し、研修を実施することで研修参加者を増員し、教職員のコンピュータ活用能力と情報活用能力の育成を図った。
- 児童・生徒の更なる情報活用能力の育成とともに、情報モラル教育を推進する。
- コンピュータ機器・デジタル教材の更なる充実を図るとともに、これらを活用した授業支援を推進する。

(5) 育英事業の推進

ア 育英事業の支援

【平成28年度の取組み】

- (公財)小千谷奨学会において、経済的な理由により就学困難な者に対し奨学金の貸与を行った。
 - ・貸与者数 新規 28人 継続 66人 計 94人
 - ・平成28年度貸付総額 27,090千円
- (公財)小千谷奨学会において、小千谷学生寮を運営し、共同生活を通じた健全な学生生活の向上と、経済的負担の軽減を図った。
 - ・学生寮入寮者数(4月1日現在)
 - 新規 6人 継続 13人 計 19人

- ※資料P157 「○学校教育総務経費」参照

【成果及び今後の取組み等】

- 育英事業の充実を図るため、(公財)小千谷奨学会の学生寮運営経費等に対して助成を継続する。

- 小千谷学生寮について、快適な住環境を維持するため、計画的に修繕・整備を図る。
- ホームページやポスター・パンフレットなどの有効な手段を用いて、小千谷学生寮の入寮生募集を行う。

2 生涯学習の推進

(1) 生涯学習事業の充実

ア 学習機会の充実

【平成28年度の取組み】

- 生涯学習推進計画に基づき、市民の学習機会を提供した。
- 成人の学習機会の場として学ビュッフェ（生涯学習集中セミナー）を実施した。また、高齢者教育をはじめ、青少年・家庭教育についても多様な学習機会の提供に努めた。

※資料P109～110 「1目 勤労青少年ホーム費」参照

※資料P170～171 「1目 社会教育総務費」参照

※資料P174～178 「4目 公民館費」参照

【成果及び今後の取組み等】

- 生涯学習推進計画の浸透を図るとともに、関係機関・団体等と連携しコーディネーター機能を発揮しながら計画を推進していく必要がある。
- 成果や効果を実感できるプログラム作りに努め、継続的・循環的な学習を提供する必要がある。
- 「個人の要望」と「社会の要請」のバランスのとれた学級・講座の開催や参加しやすい環境づくりに努めることにより、生涯学習への関心を高め、参加者の増加を図っていく。
- 公民館分館においては、地域課題・生活課題の解決のため、身近な地域で学べる学習機会の仕組みづくりを進める。

イ グループ活動の支援

【平成28年度の取組み】

- 社会教育団体登録制度により、78団体に対し社会教育施設の利用に対して支援を行った。
- 市内で活動する子育てサークル（4グループ）活動を支援した。

【成果及び今後の取組み等】

- 市民会館や市民の家等の利用者は、社会教育登録団体の利用が多く、

減免措置を講ずるなど、今後も自主的に活動しているグループを継続支援していく。

- 公民館等で実施している学級・講座から新たに自主グループとして、学習活動へ移行するための助言・指導、支援を行っていく。

ウ 指導体制の充実

【平成28年度の取組み】

- 青少年育成指導委員の指導技術向上と指導者意識を高めるため、コミュニケーション能力や資質の向上に向けた研修会を実施した。

【成果及び今後の取組み等】

- 引き続き、学んだ知識や技術など学習成果を生かせるよう指導技術の向上に取り組む。
- 指導者を地域で活用するための人材名簿の整備やコーディネートを行う必要がある。

エ 公民館活動の充実

【平成28年度の取組み】

- 公民館創設70周年記念事業として、講演会、オペラコンサート、鼓童交流公演、学ビュッフェ、高校生とのコラボ企画など、市民に学習機会の提供を行った。
- 高齢者学級、美術教室、外国人のための日本語教室、家庭教育地域交流振興事業やシニア世代を対象にしたシニアC a f e、北欧デザイン「マリメッコ」の美術鑑賞講座など、市民のライフスタイルに合わせた講座を開催した。また、暮らしを豊かにする学びとして「コーヒーセミナー」を実施した。
- 公民館分館活動の現状を把握するため、地区ごとに分館訪問を実施した。
- 公民館分館活動においては、文化・スポーツ事業を中心に延べ39,301人が参加した。
- 分館活動を具体的に推進するため、モデル的事業を関係機関と連携して実施した。

※資料P174～178 「4目 公民館費」参照

【成果及び今後の取組み等】

- 今後も市民のニーズを把握し、他の社会教育施設や関係団体との連携・協力により多様な講座の開催や参加しやすい環境づくりに努め、公民館利用者の増加につなげたい。

- 質の高い学習や交流の深まる学習プログラムを展開し、学習者の生活課題の解決に向けた学習機会の提供に努めるとともに、人材育成を行う。
- 公民館分館の活動情報の発信や役員の研修など、活動の活性化を図る取組みが必要である。
- 中山間地域の公民館分館において、高齢化や人口減少により活動の停滞が見られることから、分館活動のあり方について検討する必要がある。

オ 図書館サービスの充実

【平成28年度の取組み】

- 「絵本作家講演会」や「夏休み工作教室」「こどもとしょかんのつどい」や様々な形式による読みきかせなどの事業を通して、子どもの読書活動推進のためのサービスを実施した。

※資料P178～182 「○図書館経費」参照

【成果及び今後の取組み等】

- 「子ども読書活動推進計画」に基づいた取組みを進める。
- 図書館の利用の拡大のために、市民ニーズに合った蔵書の充実を図るほか、インターネット予約、リクエスト制度、レファレンス業務など利便性と読書・調査支援などについて情報発信に努める。

カ 生涯学習施設の整備

【平成28年度の取組み】

- 東日本旅客鉄道との共生事業として市民の家及び信濃川発電記念館を整備し、愛称を「おじゃ〜る」とし、7月21日にオープンした。

※資料P182～183 「6目 市民の家費」参照

【成果及び今後の取組み等】

- 市民の生涯学習の拠点施設として市民学習センターをはじめ各社会教育施設について、利用者の立場に立ったより良い施設となるよう、引き続き改修等の対応を図っていく。
- 市民会館、図書館、市民学習センターなど社会教育施設の改修、改善及び耐震化について、実施計画、小千谷市生涯学習推進計画に基づいて実施していく。
- 「おじゃ〜る」を体験学習・交流・観光等の拠点として、交流人口の拡大を図っていく。

(2) 青少年の健全育成

ア 相談業務の充実

【平成28年度の取組み】

- 青少年相談員を2名配置し、面談、電話相談、電子メールによる相談を実施、青少年の悩みに応え、人生の目標を見出すよう導くための対応を行った。(相談件数 延べ226件)
- 青少年相談員の研修会に教育関係者や保護者への参加を呼びかけ、不登校の子どもをもつ親との接し方、信頼関係の築き方について学習を行った。

【成果及び今後の取組み等】

- 青少年自身の悩みへの対応のほか、保護者による子どもへの対応など保護者自身の相談が増えてきていることから、この新たな課題への対応が求められている。

イ 育成指導体制の充実

【平成28年度の取組み】

- 青少年育成センター運営協議会、青少年補導委員会、青少年問題協議会による会議・研修会を開催した。
- 青少年補導委員による街頭補導活動(愛の一声運動)は、実施回数45回、従事者延べ121人で、青少年の集まりやすい場所を巡回しながら少年464人に声をかけ指導した。
- 青少年の健全育成に関する活動を推進するため、青少年育成指導委員が、親子手作り教室を実施した。

※資料P172～173 「○青少年対策経費」「○育成センター経費」参照

【成果及び今後の取組み等】

- 青少年育成センターを中心に学校・地域・PTAなどと連携を図り、地域に根ざした青少年健全育成活動を推進する。
- 様々な問題を抱えながら、義務教育を終えた青年期の人の把握や相談・支援の体制の整備が急務となっている。
- 青少年育成指導委員について、研修機会の回数を増やし、指導者育成に努めるとともに、今後の青少年の育成指導を充実していくため、青少年育成指導委員の増員の検討が必要である。

ウ 家庭教育の支援

【平成28年度の取組み】

- 乳幼児期・少年期における家庭教育の啓発を図るため、家庭教育地域交流振興事業として小中学校や幼稚園が行う講演会等に講師を派遣する等の支援を行った。(実施回数31回、延べ参加人数1,938人)

【成果及び今後の取組み等】

- 子どもを取り巻く状況や社会の課題を的確にとらえた講座、教室を、学校、PTAなどと連携し、今後も継続して実施する必要がある。
- 子育て支援の関係課・関係団体と情報を共有し・連携や役割分担して、事業に取り組む。

エ 地域活動などへの参加推進

【平成28年度の取組み】

- 高齢者学級のサークルが、福祉施設や小学校にボランティアで活動支援を行えるよう調整した。
- PTAや地域の団体が実施する青少年を対象とした教室に青少年育成指導委員やスポーツ推進委員を派遣し、活動の支援を行った。
青少年育成指導委員の派遣 7回、延べ参加人数 293人
スポーツ推進委員の派遣 76回、延べ参加人数 3,154人

【成果及び今後の取組み等】

- ボランティア活動の情報提供や人材・ニーズなどを関係機関と連携調整し、活動の支援を行う必要がある。

オ 地域ボランティアの活動支援

【平成28年度の取組み】

- 千田小学校において、新規に放課後子ども教室を開設した。
- 放課後子ども教室における学校ボランティアの資質向上と情報交換のため、代表者会議とボランティア研修会を開催した。

【成果及び今後の取組み等】

- 地域ボランティアの資質向上のため、新潟県等が実施する各種研修会に積極的に参加していくとともに、地域ボランティアの拡充や交流の取組みを進めていく必要がある。

カ 子ども・若者育成への支援

【平成28年度の取組み】

- 勤労青少年事業では、勤労青少年の結びつきや交流を図り、若者世代への支援や相談業務を実施した。

【成果及び今後の取組み等】

- 子ども・若者世代やひきこもり等への支援や取組みについて、今後、関係機関や関係課と協議し、検討する必要がある。

キ 勤労青少年の活動支援

【平成28年度の取組み】

- 教養講座として、延べ31講座・教室を開催した。また、勤労青少年の参加を促すため「フランス語講座」や「体にやさしいお菓子講座」など新しい講座・教室を開催した。
- 講座の参加者がより主体的継続的に活動を行うよう、自主グループ化に向けて指導・助言した

※資料P109～110 「1目 勤労青少年ホーム費」参照

【成果及び今後の取組み等】

- 若者の持っているニーズや課題に対応した学習機会の提供を充実する必要がある。

3 文化の振興

(1) 文化・芸術の振興

ア 文化団体などの育成支援

【平成28年度の取組み】

- 国際交流・文化・スポーツ振興基金を活用し、多彩な活動を展開する文化団体への支援を行った。
基金活用団体 4団体
- 市内で活動する個人や団体に対し、活動の成果を発表する機会として、市民芸能まつり、市民音楽祭・市民文芸のつどい・文芸おちや発刊・小千谷市美術展覧会等、各種発表会を開催した。
- 市民学習センター「楽集館」において、小千谷にゆかりのある企画展示を5回開催した。

※資料P174～178 「4目 公民館費」参照

【成果及び今後の取組み等】

- 小千谷市から発信する、若者が企画する文化イベントの定着化を支援する。
- 企画展は小千谷にゆかりのある内容で実施し、市民のみならず市外

の方からも好評を得た。

イ 芸術鑑賞の機会の充実

【平成28年度の取組み】

- 長岡地域定住自立圏にかかる多文化共生推進事業の推進を図るため、関係自治体による情報交換を行った。
- 新潟県文化振興財団と連携し、音楽イベントを開催した。

【成果及び今後の取組み等】

- 芸術文化に関する生涯学習機会の充実を図るため、他の自治体施設との相互協力を図っていく必要がある。

(2) 文化財等の保存と活用

ア 文化財の調査、保存

【平成28年度の取組み】

- 国の登録有形文化財として1件、登録された。
「おっこの木」
- 市内の建造物の外観調査（悉皆調査）の結果を受け、国の登録申請のための詳細調査を実施した。

【成果及び今後の取組み等】

- 文化財を活用し、市民から文化財の理解を深めてもらう必要がある。
- 平成27年度に続き、国の登録有形文化財登録の認定がされた。今後も登録に向け、引き続き申請を行う。

イ 文化施設(郷土資料館等)の整備

【平成28年度の取組み】

- 基金及び預金利子の積立てを行い、文化施設建設基金の現在高が約6億8千万円となった。

【成果及び今後の取組み等】

- 文化財や郷土資料の活用と保存・管理の充実を図るため、施設整備について、引き続き検討を進める。

ウ 承継者の育成

【平成28年度の取組み】

- 小千谷縮布技術伝承者養成事業補助金などにより、小千谷縮技術保存協会が実施する後継者養成事業を支援した。
- 地域おこし協力隊を任命し、後継者育成を行った。

※資料P170 「○文化財保存事業」参照

【成果及び今後の取組み等】

- 伝統文化の保存と継承のため、小千谷縮技術保存協会等と連携し、継続した取組みが必要である。

エ 郷土の偉人の顕彰

【平成28年度の取組み】

- 西脇順三郎にかかる記念講演会等の事業を関係団体と連携して実施した。

【成果及び今後の取組み等】

- 郷土の偉人に関する資料の収集と整理に努め、資料を市ホームページで閲覧できるよう、その活用を進めていく。

4 スポーツの振興

(1) 地域スポーツの振興

ア 生涯スポーツの推進

【平成28年度の取組み】

- 地元町内会と連携し、地域に出向いて軽運動を実施する「いきいき健康教室」を岩沢地区で実施した。
- 「バリアフリースポーツ交流講習会」を開催し、「ボッチャ」「カローリング」を学び、交流ゲームを行った。
- 生涯スポーツ活動の推進を図るため市内各団体からの依頼に対して、スポーツ推進委員を講師として派遣した。(平成28年度 76回)

【成果及び今後の取組み等】

- スポーツ教室への参加者は多く、特に高齢を対象にした教室においては、延べ10,296人の参加を得て成果を上げている。
- 総合型地域スポーツクラブと連携し多様なスポーツ教室を開催し、生涯にわたるスポーツへの親しみと、健康・体力の維持増進に寄与した。
- 生涯スポーツを推進し、市民の健康生活の持続と健康寿命の延伸を目的とした健康ポイント事業を開始した。
- 公民館分館と協力し、地域に出向いて実施する「いきいき健康教室」を実施する。

イ 競技スポーツの推進

【平成28年度の取組み】

- 競技力向上のため、駅伝競走大会や各種スポーツ大会を市体育協会、種目別競技団体等と連携して開催した。
- ジュニア層の競技水準の向上を図るため、学校、市体育協会、種目別競技団体等と連携してジュニア選手の育成・強化に努めた。

※資料P186～189 「2目 体育振興費」参照

【成果及び今後の取組み等】

- 陸上競技、スキー、野球、ソフトテニス、サッカー、バレーボール、水泳、BMX、相撲等の競技で全日本選手権、国民体育大会、全国高等学校総合体育大会等の全国大会及び国際大会に出場した。(74件)
- 全国、世界に通用する選手・チームを数多く輩出できるよう、今後市体育協会及び種目別競技団体等と連携を図っていく。
- 国際交流・文化・スポーツ振興基金を活用し、今後も全国大会以上の大会へ出場する選手・団体に対し、報奨金を支給する。

ウ スポーツ活動の普及推進

【平成28年度の取組み】

- 「小千谷市いきいきガイド」にスポーツ大会、行事・スポーツ教室のページを設け、全戸配布するとともに、市ホームページに掲載して市民に情報提供を行った。

【成果及び今後の取組み等】

- 市ホームページに掲載し、市民の利便性の向上を図ることができた。スポーツ大会等の結果についても掲載した。

エ 指導者養成の推進

【平成28年度の取組み】

- 長岡地域定住自立圏スポーツ振興部会の指導者育成事業を活用し、指導者の養成と資質向上を目的とした講習会を開催した。
 - ・生涯スポーツ指導者研修会(参加者163人)
 - ・種目別競技(野球)指導者研修会(参加者107人)
 - ・専門指導者派遣活用事業(90回 延べ参加者数2,400人)
- スポーツ推進委員の資質向上のため、スポーツ推進委員協議会での情報交換、内部研修会を開催し、また各地区で開催される研修会にも参加した。

- 中学校の運動部活動の充実を図るため、県のスポーツエキスパート活用事業を活用し、外部指導者派遣を実施した。(3校 30回/校)

※資料P186～189 「2目 体育振興費」参照

【成果及び今後の取組み等】

- 長岡地域定住自立圏スポーツ振興部会や新潟県の事業等を活用し質の高い指導者養成を行う。
- 指導者のニーズに合わせ、専門種目の実技講習会を開催する。
- ジュニアスポーツ指導者のための講習会を開催する。

オ 健康・体力づくりの推進

【平成28年度の取組み】

- 拠点施設である総合体育館トレーニングルームのマシン整備を行い、利用者の利便性の向上を図るとともに、利用者にトレーニングメニューの提供を行った。

新規登録者数 450人 利用者数40,432人

- 健康づくりの観点から、成人の運動習慣化を図るため、健康ポイント事業（ポイント制の運動教室）を行った。

健康ポイント事業 参加者数350人

【成果及び今後の取組み等】

- 総合体育館トレーニングルームの活用により、市民の体力づくりが図れるよう、利用者のニーズを把握し機器の整備を図っていく。
- 引き続き、定期的に運動する場の提供を行えるよう、総合型地域スポーツクラブと連携し、各種スポーツ教室の充実を図る。

(2) 体育施設の整備

ア 体育施設の整備・充実

【平成28年度の取組み】

- 多様化する住民ニーズに効果的、効率的に対応するため、既存施設の整備充実に努めた。

白山運動公園陸上競技場第4種公認更新検定設備改修工事

グリーンヒル白山体育室天井等落下防止対策工事

グリーンヒル白山体育室カーテン設置工事

グリーンヒル白山冷温水発生機修繕工事

市民プール屋上天井補強工事

市民プール機械室内濾過装置取替工事

総合体育館非常用直流電源装置蓄電池等取替工事

※資料P 189～190 「3目 体育施設費」参照

※資料P 191 「4目 総合体育館費」参照

【成果及び今後の取組み等】

○年次的に既存施設の整備充実に取り組む。

イ 白山運動公園の再整備計画

【平成28年度の取組み】

○白山運動公園に特化したものではないが、スポーツ推進計画策定のため市民アンケートを実施した。その中で、スポーツ活動を振興するため、力をいれてほしいことの回答として、活動施設の整備充実が最も多かった。

【成果及び今後の取組み等】

○施設更新に向けた方向性等を関係団体と協議し、整備計画策定を進める。

ウ 屋根付き屋外運動施設の整備検討

【平成28年度の取組み】

○雪国に適応した屋根付き屋外運動施設の建設について、資料の収集を行った。

【成果及び今後の取組み等】

○屋根付き屋外運動施設は、一年を通じて利用ニーズがあり、片貝スポーツセンターの供用廃止に伴い、需要は高まっている。引き続き先進地の視察を含め、資料収集を進める。

第3 計画推進のために

3 人口減少対策

ア 少子化対策の推進

【平成28年度の取組み】

○独身者に対する出会いの場を創出するため、「ときめきめぐりあい推進事業」を引き続き実施した。

○平成28年度は29回のめぐりあい（お見合い）を実施し、5組（イベントからの成婚カップル2組を含む。）の成婚があった。

○パーティー形式の婚活イベントを4回実施して出会いの場を創出し

た。

※資料P172 「〇ときめきめぐりあい推進事業」参照

【成果及び今後の取組み等】

○多くの出会いの場を創出するため、会員数を増やす必要がある。

そのために、関係団体と連携し積極的な広報活動や、パーティ形式による婚活支援にも取り組む。

Ⅲ 学識経験者からの意見等

平成28年度の取組状況について点検・評価を行いました。
各項目における意見は以下のとおりです。

基本目標1 人を育み文化の香るまちづくり（教育、文化、スポーツ）

1 学校教育の充実

(2) 小・中学校教育の充実

「ア 学校の創意を活かす教育の推進」

英語教育が推進されるなか、正しく日本語を身につける教育を大切にしてください。特に、自分の考えを文章でわかりやすく人に伝える「書く力」が今後必要となってくる。

子どもたちの学力向上に向けて、市内の高等学校と連携をとって、取り組めることについて今後検討していただきたい。

「エ 震災体験を活かした防災教育の推進」

「おぢや震災ミュージアム そなえ館」には市外からも多くの方が来られている。今後も一層広めていただき、防災教育等に役立てていただきたい。

「オ 読書活動の推進」

読書により「国語力」をつけることは大変重要であると思うので、朝読書をはじめとした読書活動への取り組みを今後とも続けていただきたい。

(3) 特別支援教育の充実

「ア 就学相談体制の充実」

特別支援教育に対する就学相談体制が整備され、手続きが簡素化されたことは、子どもや保護者にとって非常に助かっていると思う。

(4) 教育環境の整備

「ウ 情報化の推進」

I C T（情報通信技術）を教育に活用するなど情報化が進む反面、S N S（ソーシャルネットワーキングサービス）等によるいじめ、誹謗中傷等の事案も起きている。今後も情報モラル教育を積極的に取り組んでいただきたい。

(5) 育英事業の推進

「ア 育英事業の支援」

小千谷学生寮について、入寮が順調に推移している。寮での集団生活は学生にとって大切な経験であると思う。

奨学金について、小千谷市に戻ってきた場合は償還免除といった制度にできないか。

2 生涯学習の推進

(2) 青少年の健全育成

「イ 育成指導体制の充実」

万引き等の犯罪を行うことの重大さ、薬物乱用の低年齢化及び薬物乱用が犯罪につながる恐ろしさなどについて、今後も学校等において教育していただきたい。

「エ 地域活動などへの参加推進」

現代社会は、個人情報重要視され、近所や地域の情報がわからないまま、地域の繋がりを大事にしようとか、ボランティア活動をしようとして取り組んでいる。子どもを含めた地域の人たちが、気軽に集い語れるような場が学校や地域の中にあることが必要ではないか。

4 スポーツの振興

(2) 体育施設の整備

「ウ 屋根付き屋外運動施設の整備検討」

屋根付き屋外運動施設の整備については、早急に検討し、整備していただきたい。